

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	Kids/ハミング放課後等デイサービス			
○保護者評価実施期間	2025年3月1日 ～ 2025年3月21日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)	5
○従業者評価実施期間	2025年3月1日 ～ 2025年3月21日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月28日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	バリアフリーの環境が整っている。	身体的な障がいのない方も同じ目線で活動できるように、床面積の大半をマットにし、一緒に過ごせるようにしている。 勉強机などは別スペースに確保し、集中できる空間も用意している。	誰も乗っていない車いすなどを置くスペースが減ってきているため、確保できるように調整する。
2	職員同士の風通しがよく、イベントやプログラムの作成などにも意見を出し合って取り組んでいるので、児童指導員、保育士、作業療法士など様々な角度からの視点で作成している。	イベントの立案は毎月担当を決めて行い、同じようなイベントの繰り返しにならないようにしている。	保護者の方々や、地域の皆様との交流が行えていないので、交流の機会を作る必要がある。
3	作業療法士が常駐しているので、専門的な支援を行うことができる。	訓練の時間を確保し、できるだけ本人や保護者の方のニーズにお応えできるようにしている。	訓練用の道具や環境などをもう少し整える必要がある。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	バリアフリー施設であることから、身体的な障がい、発達障がいなどの特性に大きな差があり、集団活動においてどちらかに偏ることがある。	グループに分かれて取り組める集団活動を取り入れる必要がある。	部屋（環境）の使い方を工夫し、職員を必要に応じて担当制にする日も作れるようにする。
2	看護師が常駐していないため、医療的ケアを必要とする利用者様の受け入れが難しい。	環境を整え、常駐看護師の獲得を目指す。	
3			